



中緑小学校
マスコットキャラクター
「びかりん」

給食記念週間

1月24日から30日までは全国学校給食記念週間です。それに合わせて本校でも給食記念週間の取り組みを行っています。20日(火)の朝の時間には、給食放送委員会の子どもたちが給食記念週間にちなんだ発表を行いました。まず、給食記念週間についての説明を行いました。次に、茄子やきゅうりの栽培をされている保護者の方にご協力をいただき、どんな思いで作物を育てているか等、インタビューの動画を視聴しました。そして給食放送委員会の取り組みとして「給食チャレンジ大作戦」の紹介がありました。それぞれが目標を立て、給食を残さず食べるようにしようとするものです。委員会活動の中



で子どもたちが主体的に取り組むを進めていくことでより自分事としてとらえ、「食」の大切さを学んでいってほしいと思います。

22日(木)の朝の時間には、奥古閑小学校から栄養職員の古閑先生に来ていただき、給食の歴史や給食の役割について話をいただきました。給食の役割が時代とともに変わっていく中で現在は「子どもたちの成長のために栄養のバランスを重視していること」「栄養や旬の食べ物、食事のマナーなど学習の要素もあること」等について話をされ、あらためて給食の意義について考える時間となりました。



富田宇宙さん講演会

23日(金)の午前中に天明ホールで富田宇宙さんの講演会が行われました。本校からは6年生が参加しました。富田宇宙さんは熊本市出身のパラ競技選手として現在もご活躍中です。16歳の時の失明に至る難病であることが発覚。徐々に視力を失いながらも障がいが強みに変える生き方を追い求められ、ソフトエンジニアだった2013年に東京2020パラリンピック競技大会の招致



をきっかけにパラアスリートの競技の道へ進まれました。2021年、東京2020大会でパラリンピックに初出場され400m自由形および100mバタフライで銀メダル、200m個人メドレーで銅メダルを獲得されました。講演では「一日一生」をテーマに、「パラリンピックへの道」「スペインで見つけたご自身の志」「一生懸命を楽しむ『全力ハッピーマン』な生き方」について話をされました。



特に「『全力ハッピーマン』であるための約束」として①自分の「好き」や自分の「強み」を探ること、「どうせ無理」をやめよう、②なんで目標が必要か考えること、ワクワクする目標を立てること、「今ここ自分」で全集中すること、③「笑顔のパワー」「応援のパワー」「ありがとうのパワー」使うことの話はこれから子どもたちが成長をしていく過程においてのヒントとなる話になったと思います。講演終了後は、銀メダルと銅メダルを実際に触れたり、富田さんが子どもたち一人一人と握手をしたりする時間も取っていただきました。